

ロボット研究部 (広島工業大)

ロボットの動きを確認するロボット研究部のメンバー



大会目指し情報集める

広島工業大(広島市佐伯区)には二足歩行ロボットの設

計、組み立てをする「ロボット研究部」があります。二足歩行ロボットの格闘競技大会「ROBO-ONE(ロボワン)への出場に向けて活動しています。現在、部員は3人。「将来ロボット設計に携わりたい」「高校までに身に付けたロボットの知識を発展させたい」などの思いを持って集まっています。活動は週に6日。専用ソフトでロボットを設計し、3Dプリンターで部品を作って組み立てます。その後動きを付けるプログラミングをします。ロボワンへの初参戦は、昨年11月。福岡工業大(福岡市東区)で開かれた工大サミット内での大会でした。部員にとって二足歩行ロボット作りは初めて。顧問の先生から指導を受けたり、インターネッ トから情報を集めたりしました。大会の1週間前まで二足歩行できなかったのが、ロボッ

サイクル FILLER

キャンリポ発

部長の知能
機械工学科・
3年尾田俊祐
さん(20) 強い
ロボットを
作るため、情



報収集に力を入れました。ロボットに詳しい知人や、ツイッターで知り合いました。ロボットを作れるチャンスはめったにありません。悔いのない活動をしていきたいです。



パソコンを使ってロボットを動かすプログラムを作る

トの重心を変えるなど調整を重ねて歩けるようになりました。デビュー戦では芝浦工業大(東京)と対戦。敗退しましたが、部として大きな一歩でした。本年度の工大サミットは本学で開催予定。部員はサミットでの大会の優勝、そして、さらに一般の大会への出場に向け活動を続けていきます。

食品生命科学科3年・近藤令奈が取材しました

